



# 藤本 みのる 通信

Vol 271

2017年8月28日発行

大月市議会議員



自宅 大月市猿橋町小篠 8 5 3

電話/FAX 0 5 5 4 - 5 6 - 7 2 7 2

## 自治体政策研究交流会議

第 33 回全国自治体政策研究交流会議山梨甲府大会が 8 月 25 日、自治体職員や議員、研究者など県内外から 500 名近い参加者で開催されました。2019 年が開府 500 年となることから、甲府市では歴史を学ぶこと、次への再整備に取り組んでいると紹介されました。

私が注目したのは、富士吉田市の元地域おこし協力隊のお話です。富士吉田市が慶應義塾大学と連携協定を結んでいたことから、何度か授業等で訪れていたこと、大学 3 年時に(株)Studio-L にインターン、元々都会で時間に追われ生活することは考えていなかったのので、「ソフト」マネジメントのインターンを踏まえ、大学 4 年時に地域おこし協力隊に就任、まちを良くしたいと思っている人が何人もいるのに「市役所がやらないからダメ」と愚痴で終わっている、その地域思いのある人を応援し当事者意識をもっと持ってもらうこと、そこに連携を作ればまちは生まれ変わると。協力隊退任後も富士吉田市で高校生の地域デビューをプロデュース、「進学後友人に富士吉田の自慢をさせたい」と。すごい若者が出てきました。

### 基調対談「輝くやまなしの未来に向けて」

～開府 500 年信玄公の領地経営を活かしたこれからの山梨の基盤づくり～

武田邦信 (武田家 16 代当主)

後藤斎 (山梨県知事)

### パネルディスカッション

「多様な主体との連携による地域創生に向けて」～地域の持つ宝をいかに見出し、磨き上げるか～

西村幸夫 コーディネーター

(東京大学教授/自治体学会理事長)

赤松智志 パネリスト

(SARUYA 共同代表)

／元富士吉田市地域おこし協力隊

北村真一 パネリスト

(山梨大学地域未来創造センター長)

小林昭治 パネリスト

(八ヶ岳ツーリズムマネジメント)

樋口雄一 パネリスト

(甲府市長)

## 【藤本みのる活動日誌】

8月24日(木) 大月市国民健康保険運営協議会(会長)

8月25日(金) 全国自治体政策研究交流会議山梨甲府大会